

行動コーディングシステムで MPEG2 動画ファイルが正常に再生されない場合

行動コーディングでは動画ファイルやDVDを再生・制御するためDirectShow(マイクロソフト製マルチメディア用ライブラリ)を利用しています。MPEG2 ファイルを再生・制御するには、DirectShow 対応 MPEG2 コーデックが必要となります。

これらのコーデックは、OS のバージョンによっては Windows 標準で装備されています。また、市販のDVD 関連のソフトや画像編集ソフトをインストールする時に同時にコピーされます。

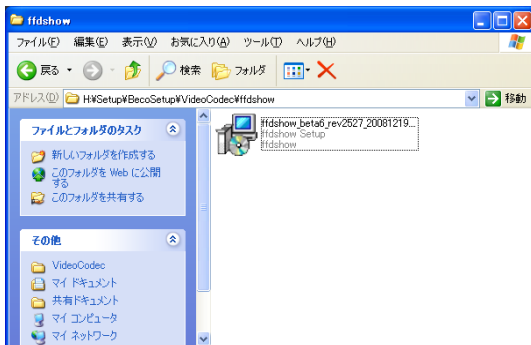
PC の環境によっては、必要なコーデックがインストールされていないか、または、MPEG2 ファイル再生・制御に適していないコーデックがインストールされている場合があります。

このようなときは、行動コーディングで動画ファイル再生が正常に行われません。

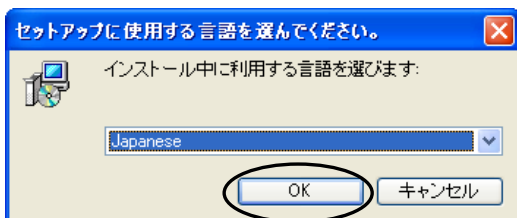
その場合、DirectShow フィルタ (コーデック) [ffdshow(エフエフディーショウ)]をインストールしてください。

* ffdshow は GPL ライセンスのオープンソースソフトです。公式サイトは sourceforge.net

* このコーデックは 64bit OS には対応していません。

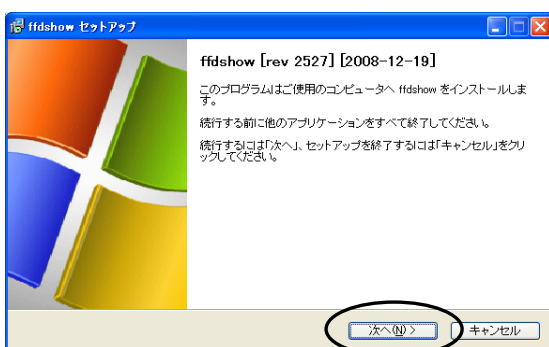


行動コーディングセットアップ CD 中の [VideoCodec] → [ffdshow] → [ffdshowXXXX. exe] をダブルクリックしてください。

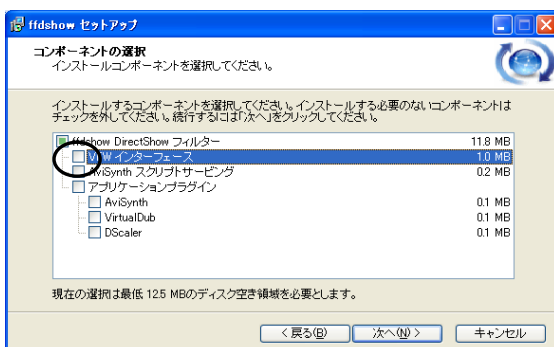


セットアップが始まります。

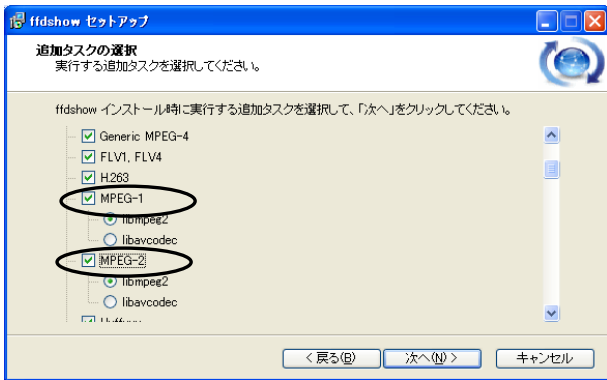
「OK」をクリックして処理を進めてください。



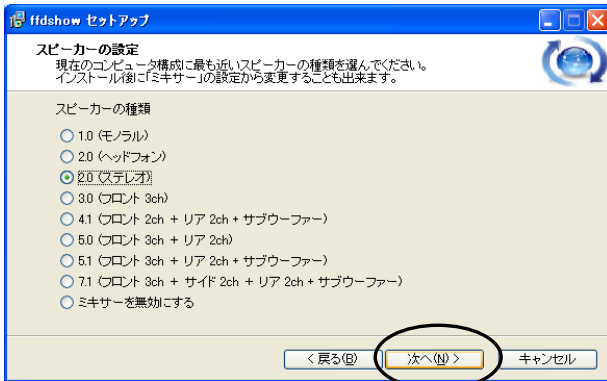
「次へ」をクリックしてください。



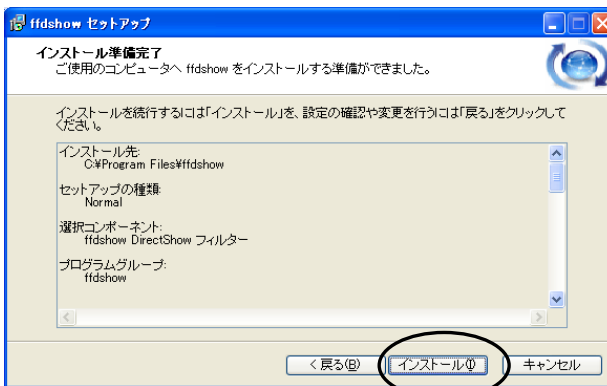
「コンポーネントの選択」が表示されたら VFW インターフェイス のチェックをオフにしてください。



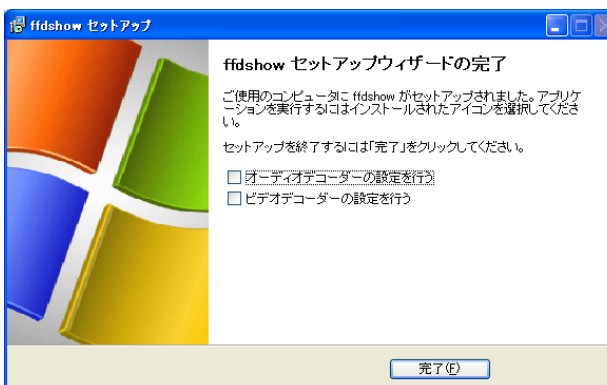
「追加タスクの選択」が表示されたら、「MPEG-1」と「MPEG-2」にチェックを入れてください。



「スピーカーの設定」では、何も変更せず、そのまま「次へ」をクリックしてください。



「インストール準備完了」が表示されたら、「インストール」をクリックして処理を進めてください。



「完了」をクリックすると、セットアップが完了します。
PC を再起動してください。